

## ブロッコリー夏まき作型における有望品種の適応性

## 【概要】

- 1 「スピードドーム 052」は定植時期にかかわらず可販収量が安定しています。「トップスター」の生育はやや早いですが、「アーリーキャノン」の生育はやや遅いです。8月第4半旬以降の定植ではA品率が高いですが、8月第1半旬定植では品種にかかわらず、生理障害の発生率が高い、若しくはA品率が低い傾向にあります。

## 【試験データ等】

表1 品種別の定植時期、収穫盛期及び可販収量等（北上市）  
（R6～R7の平均値）

品種名	定植時期	定植後から 収穫盛期 までの日数 (日)	可販収量 (kg/10a)	特性
スピード ドーム 052	8月第1半旬	58	900	・花蕾重が軽い ・定植時期を変えても収量は安定
	8月第4半旬	56	900	・8月第1半旬定植ではA品率が低い が、第4半旬定植では高くなる
トップ スター	8月第1半旬	54	1,300	・定植時期にかかわらず、生育がやや早い
	8月第4半旬	53	950	・8月第1半旬定植ではA品率がやや低い
アーリー キャノン	8月第1半旬	61	1,300	・定植時期にかかわらず、生育がやや遅い
	8月第4半旬	61	1,100	・8月第1半旬定植ではA品率が低い が、第4半旬定植では高くなる

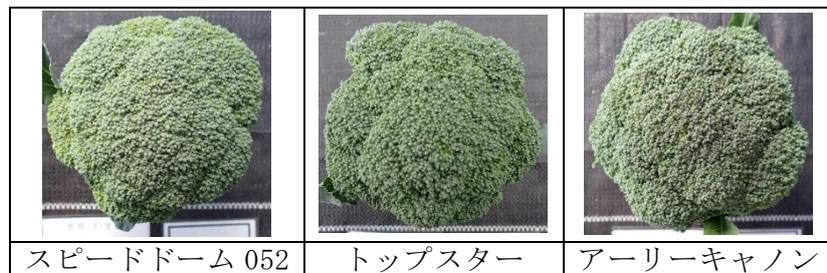


図1 8月第4半旬の花蕾の形状の特徴  
（花蕾径11cm程度の花蕾を撮影したもの）

【令和7年度成果】ブロッコリー夏まき作型における有望品種の適応性（R7-指-20）